



下末吉だより

令和4年4月28日

5月号

横浜市立下末吉小学校

令和4年度から3年間の中期取組目標について

校長 江口 和良

横浜市には約340もの小学校があります。その全小学校が今年度から令和6年度までの3年間の中期取組目標と、その実現に向けた重点取組(これらを「中期学校経営方針」と言います)を設定することになっています。そこで、今回は、私達下末吉小学校の教職員が今年大切にしたいこと(中期取組目標)について少しだけ紹介させてください。

先月の学校だよりで、子ども達の今年度のスローガンは、昨年度の6年生が考えてくれた「**下小70周年 未来に繋ごう 下小のバトン!**」だということをお伝えしました。このスローガンには、創立70周年という節目に、下末吉小学校のよさを見つめたり、楽しい学校生活をみんなで作ったりしながら、下小をもっともっと素敵な学校にしていこう、という願いが詰まっています。そして、この願いは私達教職員が大切にしたいことにぴったりだということで、中期取組目標も同じ言葉を使うことにしました。

【下末吉小学校の中期取組目標(令和4年度～6年度)】

「下小 70 周年 未来に繋ごう 下小のバトン! ~見つめる→繋げる→広げる~」

- 創立 70 周年を機に、小規模校ならではの本校のよさを見つめ直し、**持続可能な学校づくり**を進めます。
- 本校児童のよさを伸ばしつつ、「**学力向上**」や「**中一ギャップ解消**」などの課題解決に具体的に取り組みます。
- コロナ禍で教育的価値を再確認できた**地域との繋がり**を大切に教育活動を工夫します。
- 「共有・参画・らしさを発揮」をベースに、**働きがいのある職場づくり**を進めます。

70周年の今年度は、子どもと大人が一緒になって下末吉小学校のよいところを見付け、認め合う機会にしたいと思います。一方で、子ども達がこの学校を卒業してからも「強く正しく共に生きる」子に成長し続けられるよう、「学力向上」や「中一ギャップ解消」などの課題解決に向けた取組にも力を注いでいきます。そして、これらの取組をバトンとして、来年度、再来年度に繋げ、広げていきたいと思っています。



★★なかよしグループ(たてわり活動)が始まりました。★★

全学年単級の下末吉小学校では、色々な学年の子ども達と交流するなかよしグループの活動をとても大切にしています。5月の全校遠足に10月の運動会、そのほか定期的に集会活動などを通して、高学年の児童はリーダーシップを学び、年下の子は先輩への憧れや将来の自分への希望を抱くようになります。